

勝央町

第104号

議会だより

平成19年5月1日発行 編集/町議会広報編集委員会
発行/岡山県勝央町議会 〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田 201 TEL(0868)38-3111



手を上げて横断歩道を渡りましょう

も
く
じ

- ▶ 予算議案.....2~3 頁
- ▶ 一般質問4~6 頁
- ▶ 審査報告.....7~9 頁
- ▶ 統合に向けて10 頁
- ▶ 請願・陳情・組合議会.....11 頁
- ▶ 編集後記他.....12 頁

平成19年度 予算を可決

一般会計

50億2,200万円

特別会計総額

60億3,728万円

平成19年第1回定例会が3月12日から20日に開かれ厳しい財政状態のなか勝間田小学校改築工事、北部3小学校統合準備経費を除いては全般に緊縮予算となり慎重に審議され全議案可決承認されました。

議案内容

人事案件 2件

固定資産評価審査委員会委員の選任（広幡一郎）
固定資産評価審査委員会委員の選任（長船晴夫）

条例案件 6件

交通災害共済基金条例の廃止
生活改善資金貸付基金条例の廃止
特別会計条例の一部改正
職員の給与に関する条例の一部改正
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
下水道条例の一部改正

指定管理者の指定 7件

勝央緑地運動公園体育施設の指定管理者の指定
武道館施設の指定管理者の指定
勝央勤労者体育センター施設の指定管理者の指定
北部運動公園施設の指定管理者の指定
教育集会所施設の指定管理者の指定
コミュニティセンター施設の指定管理者の指定
高取地区多目的研修集会所施設の指定管理者の指定

規約の変更 6件

岡山市町村税整理組合規約の一部変更・津山圏域東部衛生施設組合規約の変更・
勝英衛生施設組合規約・勝田郡老人福祉施設組合規約・勝英農業共済事務組合規約・
岡山県広域水道企業団規約

補正予算 11件

一般会計補正予算書（第5号）・国民健康保険事業勘定特別会計（第4号）・
交通災害共済事業特別会計（第1号）・公共下水道事業特別会計（第4号）・
農業集落排水事業特別会計（第3号）・宅地造成事業特別会計（第1号）・勝田郡介
護認定等審査会特別会計（第2号）・介護保険特別会計（第3号）・
勝田郡精神障害者地域生活支援事業特別会計（第2号）・住宅新築資金等貸付事業
特別会計（第2号）・上水道事業会計（第3号）

平成19年度一般会計

平成19年度勝央町一般会計予算書

平成19年度特別会計 10件

平成19年度勝央町国民健康保険事業勘定特別会計予算書
平成19年度勝央町公共下水道事業特別会計予算書
平成19年度勝央町農業集落排水事業特別会計予算書
平成19年度勝央町宅地造成事業特別会計予算書
平成19年度勝央町老人保健特別会計予算書
平成19年度勝田郡介護認定等審査会特別会計予算書
平成19年度勝央町介護保険特別会計予算書
平成19年度勝田郡障害者地域生活支援事業特別会計予算書
平成19年度勝央町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算書
平成19年度勝央町上水道事業会計予算書

平成18年度勝央町上水道第4期拡張事業 広域水道加入に伴う配水圧力管理監視
計装設備工事の請負契約をなすことについて

7、350万円で横河電機㈱関西支社が落札しました。



一般質問

岡本良市

任期満了に伴い更なる挑戦を

問 岡本 今年9月に町長の任期が来るが、西田町政2期8年間の実績を基に、町の平和と安定的発展を図るために、今一度舵取りを求めたいが。



町民の方々のご批判をおおぎたい

答 町長 2期8年の任期を迎え気力・体力・能力の要素が保てるかどうか真摯に考えてみた結果今一度町民の方々のご批判をおおぎたいと考えている。

山下行道

自動式の信号機に

問 山下 畑屋から国道に出る押しボタン式の交差点で、この一年間足らずに二名の尊い命が消費されました。街中から姫新線の線路に平行して国道が今の位置につきましてからは、自動車の普及とともに年々自動車の交通量も多くなり、地域にとっては便利であるとともに非常に危険な道路にもなつたと感じています。当時としては横断に危険だから信号機が必要だという認識で、歩行者用の押しボタン式の信号機が設置されたものと思います。

単車では乗ったままボタンを押すことが出来ませんが、自動車では一旦降りないとボタンを押すこと



はできずに、イライラしながら左右の自動車の切れ目を確認をして、踏み切りを渡り車道にでるわけですが、時として通過の自動車の速度を見誤り突っ込むと急ブレーキを踏んだことも数え切れません。こうした事での接触事故は毎月多く見かけます。そこで出入口である国道179号線の信号機を自動式に変えていただくよう関係機関に働きかけていただきました。

感知式も含めて

答 町長 痛ましい事故が起き憂慮している。県と公安委員会に強く要望したいと思っている。

ただ設置場所としては一般的な信号機は無理かもしれないが感知式信号も含めたものになると思う。

残りの早期の完成を望む

問 山下 長年の願いであった駅に向かう国道沿いの歩道が完成した。歩く人も車椅子の人も、安全に安心して利用できます。さらに駅までの延長について残りの工事の予定は、どのようになっているのか？

の3ヶ年の事業で残りは19年度に完成の予定と聞いている。工事区間は220m位でただ用地保障の関係で片付いてない箇所もあるが工事は発注されてできるものと思う。

残りは19年度中で

答 町長 17年度から

の3ヶ年の事業で残りは19年度に完成の予定と聞いている。工事区間は220m位でただ用地保障の関係で片付いてない箇所もあるが工事は発注されてできるものと思う。



畑屋地区入口の押しボタン式信号機

日笠善勝

少子化（人口減）に
画期的な措置を

問 日笠善勝

勝央町の財政基盤を強化し、行政水準を維持し高揚を図る狙いから、工業導入や企業誘致に努めているが、一方で従業員の確保に係わる懸念もあることと思う。生産年齢人口比率を高め、少子化を鈍化する対応を模索しても良いのではないか。例えば第2子、第3子の養育に掛かる保育料を今以上に軽減できないか。



国の施策を見極めて
取り組みたい

答 町長

国を挙げて少子化対策に取り組んでおりいろいろな施策が講じ

られようとしている、勝央町としてもその方針に沿って取り組むことになるが確かに保育料の軽減策もその1つかと思う。

また将来を見据えての人材育成の場として町内にある勝間田高校も授業内容に変化をもたせ生徒の集まりやすい環境に作り替えたり、また医療費

の義務教育終了までの無料制度の施策など特長ある町作りを行っているが厳しい財政状況の中で難しい面もある。

今後国の施策等の成り行きを見極めて取り組みたい。

政府主導事業に乗って
行政展開の思いは



徒歩通学児童が横切る交差点（堀池）

問 日笠善勝

県下町村の数も減少して、それぞれが独自に住民が安住できる「安心と安全の村づくり」を目指しているが、勝央町ではその上に住民の夢を育む積極的な、行政展開が欲しくはないか、高知県馬路村の村長の模倣も恥じることのない思案の内と踏み込んで欲しい。その事から国が掲げている事業の内容とその導入の可否について思いを聞きたい。

- 1、頑張る地方応援プログラム
- 2、「美しい森林づくり」推進国民運動の2点について

慎重に対応する必要がある

答 町長 総務省が今年度から実施する地方応援プログラムで10の内容があり「地域の経営改革」や「地場産品の発掘・ブランド化」、「少子化対策」などがあります。

しかしこれらのプログラムはすでにわが勝央町でも行っておりさらに詳

しい内容を調べて対応してまいりたい。

また「美しい森林づくり」につきましては農水省が進めている事業で、針葉樹だけでなく広葉樹も植えて均衡のとれた森づくりを推進していくといった内容です。

岡山県も独自の森林税を設けておりますが今後国のこの国民運動につきましては対応し、協力をしてまいりたい。

道路に関わる安心と
安全の条件整備を優先に

問 日笠善勝

総ての町民が「安心して安全に暮らせる勝央町」の取り組みを、各地区で展開されているが、通学児童生徒と通勤者を含む自動車の安全と安心に配慮した条件整備を次の件を優先してお願したい。

- 1、町道堀広線に歩道の設置、これは自転車通学の中学生の安全確保と北部3校の統合に伴う小学生の部活と、児童間の交流対応への整

備。

- 2、道路上の各所に見受ける減耗した白線を鮮明に復元すること。
- 3、集落内の防犯灯（街灯）の設置。

順次整備していく

答 町長

一年が明けて死亡事故が続いた。町民の皆さんもボランティアで当たっていただいている交通事故の起きないように気配りをしていただいている。

学校が指定している通学路の旧堀広線は遠回りでも通行量の少ない道路なので気をつけて通学してほしい。また歩道の設置は予算のこともあり検討したい。

道路上の白線の減耗は見回り点検を行い順次整備していきたい。

防犯灯の設置はこの数を把握していないが地区の方とも相談して必要な箇所には設置の助成制度も説明して推進していきたい。

植月 彬

旧郷土美術館の再開にボランティアの活用を

問 植月 旧郷土美術館の入館が中断して久しい。身近で親しみ易く庭でくつろげる場所である。

明治時代に建てられたこの建物は地域の人々にとってもたいへんなじみのある建築物でもあるこの旧郷土美術館の再開に向けて勝央町の貴重な歴史資料の展示の説明や保管などにボランティアを募り運営に参画してもらうことはできないか



利用の方法と中身から

答 町長 建物もかなり老朽化が進んでおり運営

方法より、どのような性質の中身の展示にするのから進めていくものと思う。私は町の歴史を年代別に展示するような歴史資料館のようなものが適当ではないかと思うが美術学術文化振興財団ともよく協議をして行いたい。

教育方針はどうするか

問 植月 文科省は学校教育、特に小中学校での学力レベルの低下をうけて今までの「ゆとり教育」の見直しを図り学力重視の方針に切り替えようとしている。両方とも必要な施策と思われるが当町としてはどのように考えているか。

国の方針に沿って

答 教育長 国の教育再生会議の中で教育のありかたについて議論されており、教育委員会の運営や中身、また学力の向上を図るように現在の「ゆとり教育」の見直しなど

について話し合いが行われている。当教育委員会としても国の方針に沿って行かざるをえないものと思うが、当町としては独自に学力テストを行い学力のレベルがどの程度の位置にあるのか把握して今後の参考資料として生かしている。

森林被害の復旧事業はどの程度進んだか

問 植月 森林被害の復旧事業の補助は残り来年度1年となった。現時点での復旧のすすみ具合や復旧の申請の消化はどの程度か。また県独自で行われる復旧事業が延長されるがその対応はどのようにするのか。

まだかなり残っている

答 産業建設統括参事 被害区域面積約690畝、件数で2003件あり、復旧完了済は17年度で約43畝、18年度では約30畝となっておりですが復旧

事業としても個人の負担も伴い、森林の維持管理もなかなかできないのが現状で手のつけられない森林がかなり残っている。



再開が待たれる郷土美術館



復旧が進む森林災害

予算審査報告

平成 19 年度会計別予算額

(単位：千円)

会 計 名	平成 19 年度	平成 18 年度	比較増減	伸び率
一 般 会 計	5,022,000	4,854,000	168,000	3.5
住宅新築資金等貸付事業特別会計	18,087	26,917	△8,830	△32.8
介護認定等審査会特別会計	3,143	2,276	867	38.1
障害者地域生活支援事業特別会計	14,811	23,136	△8,325	△36.0
国民健康保険事業勘定特別会計	1,090,143	1,022,349	67,794	6.6
老人保健特別会計	1,718,035	1,652,000	66,035	4.0
介護保険特別会計	997,346	850,893	146,453	17.2
公共下水道事業特別会計	1,328,768	1,365,330	△36,562	△2.7
農業集落排水事業特別会計	139,300	124,410	14,890	12.0
宅地造成事業特別会計	268,866	267,763	1,103	0.4
上水道事業会計	518,789	717,767	△198,978	△27.7
心身障害者自立更生施設事業特別会計	—	5,069	△5,069	△100.0
交通災害共済事業特別会計	—	3,501	△3,501	△100.0
合 計	11,119,288	10,915,411	212,447	1.9

会計
廃止
会計
廃止

● 審議内容と主な意見

- ・ 北部3小学校の統合につき設備の整備に1千100万円が組まれており天井の張り替えや蛍光灯の増設などで前年分と合わせて進んでいるものと判断できるが、今後校名や校章、校歌の選定に付帯的に生ずる事案については補正での対応もやむを得ないと思う。
- ・ また閉校にむけての行事の経費も組まれているが空いた校舎の利用・活用も地元の方々ともよく相談してほしい。
- ・ つぎに統合により新たに通学路が変更になる徒歩通学児童が事故に遭わないように交通標識や横断歩道の設置などに必要な措置を行ってほしい。
- ・ 学校建設費の勝間田小学校改築工事費は2カ年にわたるものであるが、教育の場としてふさわしい設備の整った校舎にしてほしい。
- ・ 学童保育は勝間田小学校の児童が55人が申し込んでおり、今の施設が手狭になっている。また統合による北部地区での学童保育についてもよく検討してほしい。
- ・ 社会教育では集会施設費で新たに指定管理者の指定での委託料への付け替えと、今年度の実施される生涯学習フェスティバルの開催が予定されているがこれを期に生涯学習の意欲が高まるような施策をして欲しい。
- ・ 民生費で税源移譲により個人住民税が増えた

平成 19 年度 当初予算概要 一般会計 (歳入) (単位:千円)

区 分		平成 19 年度予算		平成 18 年度予算		比較増減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減比率
自 主 財 源	町 税	1,755,415	35.0%	1,640,364	33.8%	115,051	7.0%
	分 担 金 ・ 負 担 金	123,555	2.5%	145,787	3.0%	△22,232	-15.2%
	使 用 料 ・ 手 数 料	34,791	0.7%	36,884	0.8%	△2,093	-5.7%
	財 産 収 入	5,485	0.1%	26,953	0.6%	△21,468	-79.6%
	寄 付 金	1,340	0.0%	1,340	0.0%	0	0.0%
	繰 入 金	494,732	9.9%	274,136	5.6%	220,596	80.5%
	繰 越 金	100,000	2.0%	160,000	3.3%	△60,000	-37.5%
	諸 収 入	61,965	1.2%	69,026	1.4%	△7,061	-10.2%
	小 計	2,577,283	51.3%	2,354,490	48.5%	222,793	9.5%
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	98,500	2.0%	184,670	3.8%	△86,170	-46.7%
	利 子 割 交 付 金	4,759	0.1%	4,196	0.1%	563	13.4%
	配 当 割 交 付 金	3,566	0.1%	2,721	0.1%	845	31.1%
	株式等譲渡所得割交付金	6,400	0.1%	2,943	0.1%	3,457	117.5%
	地 方 消 費 税 交 付 金	112,984	2.2%	116,862	2.4%	△3,878	-3.3%
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	41,786	0.8%	42,571	0.9%	△785	-1.8%
	地 方 特 例 交 付 金	16,600	0.3%	45,000	0.9%	△28,400	-63.1%
	地 方 交 付 税	1,160,000	23.1%	1,060,000	21.8%	100,000	9.4%
	交 通 安 全 対 策 交 付 金	2,400	0.0%	2,200	0.0%	200	9.1%
	国 庫 支 出 金	229,602	4.6%	112,379	2.3%	117,223	104.3%
	県 支 出 金	336,620	6.7%	574,768	11.8%	△238,148	-41.4%
	町 債	431,500	8.6%	351,200	7.2%	80,300	22.9%
小 計	2,444,717	48.7%	2,499,510	51.5%	△54,793	-2.2%	
合 計	5,022,000	100.0%	4,854,000	100.0%	168,000	3.5%	

が法人町民税が減となる見込みとなり、また固定資産税では3千万円の増を見込んでいる。
 ・ 民生費国庫負担金では4月1日より児童手当が改正され第1子、2子に関わらず3才未満について支給額が5千円から1万円に引きあげられたことにより増となっている。
 ・ 電算システムの委託料が相変わらず高額で、賦課徴収費や岡山県後期高齢者広域連合の医療制度システムの導入委託料などで、管理運営上必要なものと認めるが根本的に再検討をする必要があると思う。
 ・ 国民健康保険事業会計国保税額、税率とも18年度と同額であります。税の滞納が増える傾向にあるのが気になる。
 ・ 住宅新築資金等貸付事業
 毎年徴収について問題にされているが今年度も同様でさらに努力が必要だ。
 ・ 清掃費で今年度より小型不燃物の収集を民間委託することになったが、将来は可燃物についても行うよう検討すべきと思う。
 ・ 勝英衛生施設組合への負担金の見直しを図るべきとの意見が出された。ここ何年も負担金の額が変わっていない。下水道の普及で尿尿の持ち込みが減っていると思うが調査を厳密にする必要があるとの理由である。
 ・ 介護保険で前年に比べ1億1千万円の増となっております。これは新設の特養の開設に伴い給付費分ですが、逆に介護予防サービス部門が大幅に減っている。やむを得ない措置とおもうが次年度からはその普及に努めてほしい。

一般会計（歳出） 性質別分類

(単位：千円)

区 分	平成 19 年度予算		平成 18 年度予算		比較増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減比率	
經常的経費	人件費	992,701	19.8%	997,522	20.6%	△4,821	-0.5%
	扶助費	428,280	8.5%	387,939	8.0%	40,341	10.4%
	公債費	607,736	12.1%	555,153	11.4%	52,583	9.5%
	物件費	608,876	12.1%	551,589	11.4%	57,287	10.4%
	維持補修費	52,067	1.0%	38,702	0.8%	13,365	34.5%
	補助費等	531,722	10.6%	910,936	18.8%	△379,214	-41.6%
	小計	3,221,382	64.1%	3,441,841	70.9%	△220,459	-6.4%
臨時的経費	積立金	1,315	0.0%	91	0.0%	1,224	1345.1%
	投資・出資金	67,814	1.4%	124,636	2.6%	△56,822	-45.6%
	貸付金	5,500	0.1%	5,500	0.1%	0	0.0%
	繰出金	949,852	18.9%	885,343	18.2%	64,509	7.3%
	普通建設事業費	741,986	14.8%	362,567	7.5%	379,419	104.6%
	1. 補助事業費	464,607	9.3%	21,548	0.4%	443,059	2056.1%
	2. 単独事業費	277,379	5.5%	341,019	7.0%	△63,640	-18.7%
	災害復旧費	29,151	0.6%	29,022	0.6%	129	0.4%
	1. 補助事業費	28,651	0.6%	28,722	0.6%	△71	-0.2%
	2. 単独事業費	500	0.0%	300	0.0%	200	66.7%
	小計	1,795,618	35.8%	1,407,159	29.0%	388,459	27.6%
	予備費	5,000	0.1%	5,000	0.1%	0	0.0%
	合計	5,022,000	100.0%	4,854,000	100.0%	168,000	3.5%

・交付金関係で三位一体の改革により、地方譲与税や地方特例交付金などが税源移譲により大幅な減額となっておりますが普通交付税の1億円の伸びが予測され、また激変緩和のための特別交付金が創設されるなどで、総体的にみると前年並の歳入となっております。

しかし勝間田小学校の改築による財源不足を補うため財政調整基金を2億5千万円取り崩しており極めて憂慮すべきものとなっております。また電算管理費が各部で組まれており、合計すると多額になるので費用対効果の面からも検討して欲しい。

企業立地促進奨励金で新規企業の板屋金属㈱と明和化学工業㈱については補助金が決定すれば補正予算で計上される。

公共下水道費の増は浄化センターの改築・更新工事によるもので、この事業は来年度で完了の予定となっております。

・農業集落排水事業で使用料が伸びてない。水洗化率が前年からあまり増えてないことが原因と思われるので普及促進に力を入れる必要がある。

・上水道会計で多額の未納金があり公平性の観点からも断固たる措置を講じるべきである。

以上財政状態の厳しい中経費の節減に努め効率的な予算執行を行うよう要望し19年度一般会計及び特別会計については全議案可決しました。

統合に向けて 古吉野小学校



百周年記念碑



求心小学校碑

古吉野小学校の歴史

明治

- 8. 4 求心小学校開校
- 13. 3 校舎を石生国司に新築
- 15. 9 暴風雨のため校舎倒壊
- 17. 8 新校舎落成
- 18. 8 暴風雨のため校舎倒壊
- 18.12 石生上屋敷に校舎新築
- 28. 5 石生国司前（現在地）に移転

大正

- 2. 4 高等科を併置し、校名を古吉野尋常高等小学校と改称 新校舎増築
- 15. 4 2校舎増設

昭和

- 16. 4 古吉野国民学校と改称
- 22. 4 古吉野小学校と改称
- 29. 4 町村合併により勝央町立古吉野小学校と改称
- 30. 3 二階校舎新築
- 31. 3 創立 80 周年記念式典
- 48.11 創立100周年記念式典
- 55. 3 運動場拡張・体育館改築

平成

- 元. 3 管理棟・教室棟・体育館
- 4 新校舎落成
- 5. 2 運動場完成
- 5. 2 教室棟南斜面にサツキ植樹
- 16.10 台風 23 号により、体育館屋根・給食棟破損



思い出の校舎



現在の校舎

組合議会議

2月定例会

勝英農業共済事務組合

- ・平成一九年度予算は総額四億八億五千万九千円
 - ・条例改正議案三件
 - ・一八年度補正予算二件
 - ・規約の変更が四件
- 以上全議案可決しました。

津山圏域消防組合

- ・歳入歳出二三億六九一七万円
- ・主なものは消防費の一億一六七五万円
- ・主なもの西消防署設計委託料です。総ての議案は可決いたしました。

勝英衛生施設組合

- ・議案内容
- ・平成一九年度一般会計予算総額は一億九千三百万円とする
- ・平成一八年度一般会計補正予算
- ・規約の変更 1件
- ・条例改正 1件

- ・専決処分 1件
- 以上全議案可決した。

勝田郡老人福祉施設組合

- ・議案内容
 - ・平成一九年度一般会計予算総額は一億七千四百一十五万円とする。
 - ・平成一八年度一般会計補正予算
 - ・平成一九年度訪問介護事業所会計予算歳入歳出一億九千九百九十万円とする。
 - ・監査委員の選任 1件
 - ・規約の変更 1件
- 以上全議案可決した。

津山圏域東部衛生施設組合

- ・議案内容
- ・平成一九年度一般会計予算総額は二億五千万円とする。
- ・規約の変更 2件
- ・条例改正 1件
- ・平成一八年度一般会計補正予算

組合議会議報告

以上全議案可決した。

◎津山広域事務組合

- ・一九年度一般会計予算主なもの津山雇用労働センター運営費
 - ・一九年度特別会計予算主なもの広域バスセンターの運営費
 - ・他条例案件3件
- 全議案は可決されました。

請願 陳情

- ① 単県医療費公費助成制度の貴町での一部負担について 請願書、紹介議員和田忠治
- ② 安心、安全な公務、公共サービスへの拡充を求める意見書 採択を求める陳情書
- ③ 労働法制の拡充の意見書採択を求める陳情書
- ④ 改憲手続き法



下の町

案にかかわる意見書採択を求める陳情書

- ⑤ WTO、FTA交渉等に関する陳情書
- 以上五件の請願、陳情は採択となりました。

請願のその後

桜道及び周辺常会より要望のありました水路のフタ設置工事の一部が完成しました。さらに桜道までの延長が待たれます。

我が町の日本一



勝央町にもいろいろと日本一と呼ぶのにふさわしいものがあります。勝央中学校グラウンドもその一つです。統計的な数字はありませんが約4万㎡超は多分日本一の広さと思います。

教育訪問

大正琴



美しい音色の大正琴教室

美しい音色を響かせて童謡から民謡から懐かしのメロディーとレパートリーも多く楽しんで通っておられますが現在は3名の方ただそうで新規生徒の募集中です。

俳句教室



俳句教室

うーん、と頭ひねって浮かんだ名句を一句拝見とお邪魔しましたがまだ制作中のよう下次号にご披露したいと思えます。現在は16名で内男は1人だそうです。どうぞ積極的な参加を募集しています。

イベント訪問

きのこの森づくり大会が岡地区で開かれました。



早く大きくなーれ!!

きのこの種類はシイタケで大勢の親子組が参加して、各リーダーの指示の下に班に分かれての作業を行いました。まずドリルを使っての穴空けから。子供さんがシイタケ菌のコマをその穴に打ち込んで、親子の分担で楽しいふれ合いで打ち込んだシイタケのホダ木は各家庭に持ち帰ることができるとか早くシイタケが生えるのを心待ちにしています。終わってからバーベキューもあり森林浴もあり野外の親子広場は賑やかでした。

編集後記

桜の花も散り、緑の季節となりました。町議会も19年度の予算審議を終えて新年度を迎えるにあたって、いま一度原点にもどって町の過去、現在、未来へと町民生活が安全で安心して住める夢大きく希望のもてる町政とは何か、町民皆様と共に考えていきたいと思えます。あなたと町政を結ぶ議会情報誌・広報はできるだけ皆さんにわかりやすい紙面づくりに努力しています。ご意見ご感想を議会事務局までお寄せいただければ幸いです。

広報編集委員会
委員長 植月 彬
副委員長 日笠 郁夫
委員 西田文磨 呂 忠治
委員 和田 行道
委員 山下 行道